



新発田版 第6弾 緊急経済対策

〈第1～6弾総額 15億3,800万8千円〉

第6弾 計 4億5,608万2千円

ポイント1 しばた・今・とく便開発・販路拡大事業

1,000万円

*市内食品製造事業者や物産販売事業者の支援に向け「しばた・今とく便」と名付けた、各種物産品の詰合せセットを新たに開発

⇒ 新発田市内だけでなく、全国へPRし販路拡大を目指す

ポイント2 事業継承支援事業

2,500万円

*売上は減少したが、持続化給付金や新潟県休業要請協力金の対象外となった、従業員5人以下の事業者を独自に支援

⇒ 5万円×500事業者が対象

ポイント3 水道対策推進事業

1億6,240万円

*新型コロナウイルスに対し、市民の日々の暮らしでの感染予防対策の充実に向け、一般家庭の水道基本料金4カ月分の減免

⇒ 4,000万円/月×4か月

ポイント4 幼・保・小・中学校等における水道蛇口の

レバー化または自動水栓化事業 2,516万円

*新しい生活様式に合わせて、子ども達が数多く利用する公共施設の水道蛇口 78 施設 1,951 か所を改修

⇒ 市立保育 13 園、市立幼稚園 2 園、公園【トイレ・11 公園 53 か所、水飲み場・11 公園 44 か所、滝谷森林公園トイレ洗面台 10 か所】、小学校 19 校 900 か所、中学校 10 校 540 か所、児童クラブ・17 クラブ 41 か所、児童館等・3 施設 6 か所保健センター 2 施設 7 か所

ポイント5 しばた Tommorow 奨学金 2,759 万円

*収入等の減少により、独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金、学びの継続のための学生支援緊急給付金の受給や、
当市出身学生などの要件も満たし、学業継続が困難な県外在住の学生に対し、給付型の奨学金を支給

⇒ 5 万円×550 人

ポイント 6 ふるさとをつなぐ情報ネットワーク活用事業 667 万円

*コロナ禍の今だからこそ、ふるさとしばたとの繋がりを深めるため、新たにラインによる情報ネットワークを構築。さらなる「オールしばた」の体制づくり、情報発信などに役立てる。

⇒ 成人式が延期となっている新成人に対して、商品券を配付して激励

ポイント 7 しばたで心を癒すワーケーション 292 万円

*多様な働き方を支援するため、サテライトオフィスと宿泊、地元住民との交流や観光・レクリエーションを結び付けた、市外・県外者向けの滞在体験プログラムを提供

⇒ 滞在体験宿泊施設「新縁」を中核に、米倉地区の協力を得て実施

ポイント 8 千葉ジェッツふなばし対新潟アルビレックス プレシーズンマッチ 623 万円(内補正分 193 万円)

*国のガイドラインに基づき、観客収容率 50%での開催に向け、試合を 2 日間に分けて開催するための経費

⇒ 9月19日(土)17時~、20日(日)15時~